

## 復習問題

## 問1

バネの先端に取り付けられた質量  $m$  の質点(物体)の運動を考えるために、次の3つを仮定する。

(仮定1)フックの法則:質点にかかるバネの力はバネの伸びに比例する。

(仮定2)ニュートンの運動の第2法則:「力」=「質量」×「加速度」

(仮定3)線形摩擦:摩擦力は速度に比例して進行方向に逆に働く。

このとき、仮定1, 2, 3 より、バネの伸び  $x(t)$  に関する微分方程式

$$m \frac{d^2 x}{dt^2} = -kx - c \frac{dx}{dt} \quad (c > 0, k > 0, m > 0) \quad (a)$$

が得られる。この方程式について、以下の問いに答えよ。

ただし、 $k$  はバネ定数、 $c$  は摩擦力に関する比例定数とする。

(1)  $c^2 - 4mk < 0$  の場合と  $c^2 - 4mk > 0$  の場合とでは、どちらの方が(線形)摩擦力が大き  
いといえるか?理由を述べて答えよ。

(2)  $c^2 - 4mk < 0$  の時、式(a)の一般解を求めよ。

また、 $t \rightarrow \infty$  の時、 $x(t)$ の挙動について説明せよ。

(3)  $c^2 - 4mk > 0$  の時、式(a)の一般解を求めよ。

また、 $t \rightarrow \infty$  の時、 $x(t)$ の挙動について説明せよ。

注:挙動については、「 $x(t)$ はどのような値になるのか?」「振動するのか?」という点を答えよ。

## 問2

(1) 右図の電気回路に対して、 $L, R, C, I, E, t$  を用いて電流  $I$  と  
時間  $t$  の線形2階微分方程式を導け。

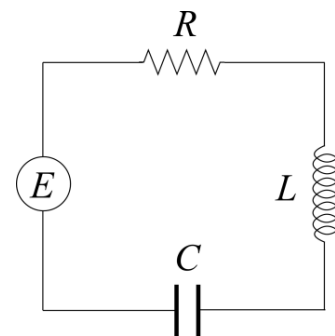
(2) (1)の微分方程式を解き、

$L=2$  ヘンリー、 $R=100$  オーム、

$C=10^{-4}$  ファラッド、 $E=100$  ボルト

で電流と電荷を決定せよ。

ただし、初期には電荷も電流もないとする。



## 復習問題

## 問1

(1)  $c > 0, k > 0, m > 0$  のため、 $c^2 - 4mk < 0$  は  $c^2 < 4mk$ 、 $c^2 - 4mk > 0$  は  $c^2 > 4mk$  と

書きあえられるため、摩擦係数である  $c$  が  $4mk$  より大きい方が、 $c^2 - 4mk > 0$  の方が  
(線形)摩擦力が大きいといえる。

(2) まず、初めに式(a)を解く。

$$m \frac{d^2 x}{dt^2} + c \frac{dx}{dt} + kx = 0 \quad (c > 0, k > 0, m > 0) \quad \text{(a) 式(a)の特性方}$$

程式は、

$$m\lambda^2 + c\lambda + k = 0 \quad \lambda = \frac{-c \pm \sqrt{c^2 - 4km}}{2m}$$

$$A = \frac{c}{2m}, \quad B = \frac{\sqrt{c^2 - 4km}}{2m} \quad \text{とおくと } \lambda = -A \pm iB \text{ となるので、一般解は}$$

$$x = de^{-At+iBt} + fe^{-At-iBt} \quad \text{で与えられる。}(d, f \text{ は積分定数とする。})$$

これをオイラーの公式で

$$e^{-At \pm iBt} = e^{-At} (\cos Bt \pm i \sin Bt)$$

これを、 $a = d + f$ ,  $b = i(d - f)$  とすれば

$$x = (a \cos Bt + b \sin Bt) e^{-At} \quad \text{(b)}$$

を得る。ここで初期条件  $x(0) = x_0$  を入れると  $a = x_0$  を得る。

次に初速度=0の条件を入れるために  $x$  を  $t$  で微分すると

$$\frac{dx}{dt} = [(-Aa + Bb) \cos Bt - (Ab + Ba) \sin Bt] e^{-At}$$

ここで、 $\left[ \frac{dx}{dt} \right]_{t=0} = 0$  とおいて、 $-Aa + Bb = 0$ ,  $b = \frac{A}{B} x_0$  を得る。これを式(b)に

代入すると

## 復習問題

$$x = x_0 \left[ \cos Bt + \frac{A}{B} \sin Bt \right] e^{-At} \quad \text{となる。}$$

ゆえに、 $t \rightarrow \infty$  のとき、ある周期で振動しながら  $x \rightarrow 0$  となる。

(3)

途中まで(2)の解き方で、 $c^2 - 4mk > 0$  の時、特性方程式の解は2つの実数になって

$\lambda = -A \pm B$  となるので、一般解は、

$$x = (ae^{Bt} + be^{-Bt})e^{-At} \quad (\text{a,b は積分定数とする。}) \quad (\text{c})$$

初期条件から

$$x_0 = a + b$$

$$\left[ \frac{dx}{dt} \right]_{t=0} = \left[ \{(B-A)a - (B+A)b\} e^{-At} \right]_{t=0} = (B-A)a - (B+A)b = 0$$

ゆえに、

$$a = \frac{A+B}{2B} x_0$$

$$b = \frac{B-A}{2B} x_0$$

となり

これを式(c)に代入して

$$x = x_0 \left[ \cosh(Bt) + \frac{A}{B} \sinh(Bt) \right] e^{-At}$$

となる。

ゆえに、 $t \rightarrow \infty$  のとき、振動せずに  $x \rightarrow 0$  となる。

## 復習問題

問2

(1)

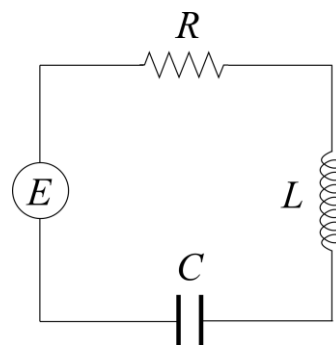
右図の回路は、起電力と直列につないだ抵抗、コイルおよびコンデンサーを持っている。キルヒホッフの法則を適用すると

$$L \frac{dI}{dt} + RI + \frac{Q}{C} = E(t) \quad (1)$$

$\frac{dQ}{dt} = I$  であるから、 $E$  が一定のときは(1)を微分して、

$$L \frac{d^2 I}{dt^2} + R \frac{dI}{dt} + \frac{I}{C} = \frac{dE(t)}{dt} \quad (2)$$

が得られる。



(2)

式(2)の線形2階斉次微分方程式は

$$L \frac{d^2 I}{dt^2} + R \frac{dI}{dt} + \frac{I}{C} = 0$$

であり、その補助方程式は

$$\lambda^2 + \frac{R}{L} \lambda + \frac{1}{CL} = 0$$

となり、根

$$\lambda = \frac{-R \pm \sqrt{R^2 - 4L/C}}{2L} \quad (3)$$

をもつ。

ここで、電気回路における各値は、 $L=1$  ヘンリー、 $R=100$  オーム、 $C=10^{-4}$  ファラッド、 $E=100$  ボルト、 $t=0$  の初期条件より、電荷はゼロ( $Q=0$ )、電流の強さもゼロ( $I=0$ )であるので、

式(3)より

$$\lambda = -50 \pm 50\sqrt{3} i$$

したがって、解は

$$I = e^{-50t} (A \cos 50\sqrt{3} t + B \sin 50\sqrt{3} t)$$

$t=0$  において  $I=0$  だから定数  $A=0$  でなければならない。そこで

## 復習問題

$$I = Be^{-50t} \sin 50\sqrt{3} t$$

さて、式(1)から

$$\begin{aligned} Q(t) &= C \left[ E(t) - L \frac{dI}{dt} - RI \right] \\ &= 10^{-4} \left[ 1000 \cos(100t) - Be^{-50t} \left\{ \sin 50\sqrt{3} t + \sqrt{3} \cos 50\sqrt{3} t \right\} \right] \end{aligned}$$

また、 $t=0$  のとき  $Q=0$  だから、

$$0 = \frac{1}{10} - B \frac{\sqrt{3}}{200}$$

ただし、

$$B = \frac{20}{\sqrt{3}}$$

したがって

$$Q(t) = \frac{1}{10} \cos(100t) - \frac{e^{-50t}}{10\sqrt{3}} \left( \sin 50\sqrt{3} t + \sqrt{3} \cos 50\sqrt{3} t \right)$$

となる。